松屋デパートから岩手山を望む〈盛岡市・昭和 36 年頃〉

写真が語る

盛岡・滝沢・岩手・紫波の100年

盛岡市・滝沢市・岩手郡・紫波郡のあゆみを
写真で振り返るふるさとの激動の日々がこの一冊に！

2026 年
11月下旬刊行予定

ご予約受付中!!

1500 部限定出版

ホームページはこちら

材木町の酒買地蔵尊例大祭〈盛岡市・昭和 50 年代・撮影：村松信幸氏〉

540枚の懐かしい写真が語るふるさとの100年


川徳屋上の遊園地〈盛岡市・昭和38年〉


矢巾中学校の校歌発表〈矢巾町・昭和34年〉


東京五輪聖火リレー一本木中継所〈滝沢市・昭和39年〉


葛巻八幡宮例大祭当日の国道281号〈葛巻町・昭和42年頃〉

本書のおもな内容

【大正時代・昭和戦前】
空から見た盛岡駅周辺
上ノ橋と盛岡病院
盛岡バスの運転手と女性車掌
矢幅駅前での徳田信用組合初荷
銃後を守る渋民の若い母親たち
青山の陸軍病院へ慰問した記念
公会堂前で挺身隊志願の記念
太田青年学校玄関前の生徒たち
盛岡農学校の軍事教練で銃剣道
動員された盛岡工業学校の生徒
袴姿の岩手高等女学校の生徒
盛岡高等女学校生徒の軍事教練
応召する盛岡の若者

【昭和戦後】
盛岡行幸の昭和天皇を奉迎
滝沢村役場の前に並ぶ職員たち
飯岡村青年団の若者たち
矢巾村役場新庁舎落成を祝う
見前村消防団火の見櫓建立記念
中央通での自衛隊戦車パレード
上飯岡付近で簡易水道敷設工事
鉈屋町青龍水でねぎを洗う農家
大慈清水で洗濯をする女性たち
羽場分校で食生活改善料理教室
都市計画事業着工の仁王地区
中ノ橋と岩手銀行本店
中ノ橋通りの松屋デパート
盛岡ステーションデパート
盛岡競馬の広告塔がある駅前
商店の看板がひしめく八幡通り
車が行き交う開運橋東交差点
紺屋町菊の司酒造前の通り
川沿いの鶯宿温泉街
日詰郡山駅の通り
日詰を走る東京五輪聖火リレー
岩手国体開会式の岩手県選手団
渋民を発車するボンネットバス
杉枝を集める岩手町の姉弟
岩手県種畜牧場を訪れた一行
岩手町総合グラウンドで運動会
飯岡中学校での地区運動会仮装
上外川地区の運動会で綱引き
沼宮内大町での消防団分列行進
信号場として開業した御堂駅
花輪線乗換駅の好摩駅
複線化の際に移転した滝沢駅
ストーブの煙突がある仙北町駅
貨物列車が通過する岩手飯岡駅
高架下に改築される前の矢幅駅
貨物を扱っていたころの日詰駅
タクシーが客待ちする雫石駅
交差点に立つ徳田橋竣工の緑門
岩手町成人式前夜祭で炎を囲む
葛巻小学校での成人式
七夕飾りが華やかな肴町商店街
矢幅駅前商店街の七夕まつり
戦後間もない安庭の盆踊り
明治橋付近で舟っこ流し
裸参り一行が進む八幡町の通り
沼宮内稲荷神社の祭礼
沼宮内駒踊りに参加した若者
葛巻八幡宮例祭の茶屋場組山車
小岩井農場での岩手雪まつり
雫石あねっこコンテスト
よしゃれさんさ踊りのパレード
鬼越蒼前神社に集まる馬コ
川面に映るチャグチャグ馬コ
日詰まつり上組の山車と参加者
志和八幡宮祭礼の風流山車
盛岡八幡宮祭典の三和会の山車
篠木小学校創立九〇周年運動会
御明神小学校校庭での朝礼
滝沢第二小学校の木造校舎
寄せ書きした玉山小学校卒業生
サニーランドのコーヒーカップ
松屋のクリスマスで笑顔の子ら
箱ソリで遊ぶ雫石の子どもたち
ゴム跳びで遊ぶ大慈寺町の少女

【平成時代】
葛巻町ホルスタイン共進会
岩手高原でパラグライダー体験
早朝からにぎわう神子田の朝市
開園当日の盛岡市動物公園
桜満開の上平沢小学校
中ノ橋通の盛岡バスセンター

◆これは収録のほんの一部です。タイトル等は変更の場合もあります。

仕様 A4判・上製本・総頁248頁　収録写真約540点　刊行記念特価9,990円（税込）

発行元 株式会社いき出版 〒940-2116 新潟県長岡市南七日町81-5 TEL0258-89-6555 FAX0258-89-6556 https://www.ikishuppan.co.jp

発売元 株式会社Iwakyo 〒020-0891 紫波郡矢巾町流通センター南1-9-22 TEL019-637-7880 FAX019-637-7882 https://www.iwakyo.jp

キリトリ線

申込書

写真が語る **盛岡・滝沢・岩手・紫波の100年**　冊

お名前

〒

ご住所

電話

ご予約はお電話でお気軽にどうぞ

見本ページ



◀盛岡八幡宮例大祭で上ノ橋を渡る二番組の山車。9月中旬に開催されるこの祭りでは、それぞれの組の絢爛豪華な盛岡山車が市内を練り歩く。宝永6年（1709）に盛岡藩20万石の城下町23町の完成を祝ったことに始まる祭りという。〈盛岡市・昭和38年〉

▶町民運動会の仮装。このころ、地域の運動会では仮装大会が人気であった。写真では白虎隊に扮した少年や少女たちが、戦いに敗れて退却していくところを演じているのだろう。〈岩手町・昭和35年〉





▲食堂を営む家の女の子が、出前の器を引き取りにいってきた。このころの子どもたちは家の手伝いが生活の一部となっていた。盛岡駅前北通にて。〈盛岡市・昭和30年代〉

特色3
ふるさと100年の歩みが懐かしい写真でよみがえる!



◀七夕飾りが揺れる雫石町の商店街。さまざまな商店が軒を連ねていた通りには夕方になると夕涼みを兼ねて多くの人びとが訪れ、七夕飾りを眺めながら買い物を楽しんだ。〈雫石町・昭和30年代〉

特色1
写真提供者100人以上
540枚の写真を厳選!



▲紫波町商工会主催のびっくり市。びっくりするほどの格安な商品が並ぶとあって、大勢の買い物客が詰めかけた。寒さ厳しい2月上旬の開催にもかかわらず、令和8年には第65回を数える恒例行事となった。〈紫波町・昭和46年〉

▼盛岡駅での集団就職者の見送り。昭和30年代から40年代にかけての高度経済成長期には、「金の卵」とよばれた中学校の卒業生たちが、首都圏などの企業に就職するため、集団就職列車で故郷をあとにした。〈盛岡市・昭和30年代・撮影：村松信幸氏〉



特色2
地域のさまざまな
風景・出来事を幅広く収録!

▼活気ある本町商店街。現在の本町通1丁目、北日本銀行本町支店前あたりから西方向を撮影した。当時は個人商店が軒を連ねており、盛岡市でとくに活気のある商店街のひとつであった。〈盛岡市・昭和42年頃〉

